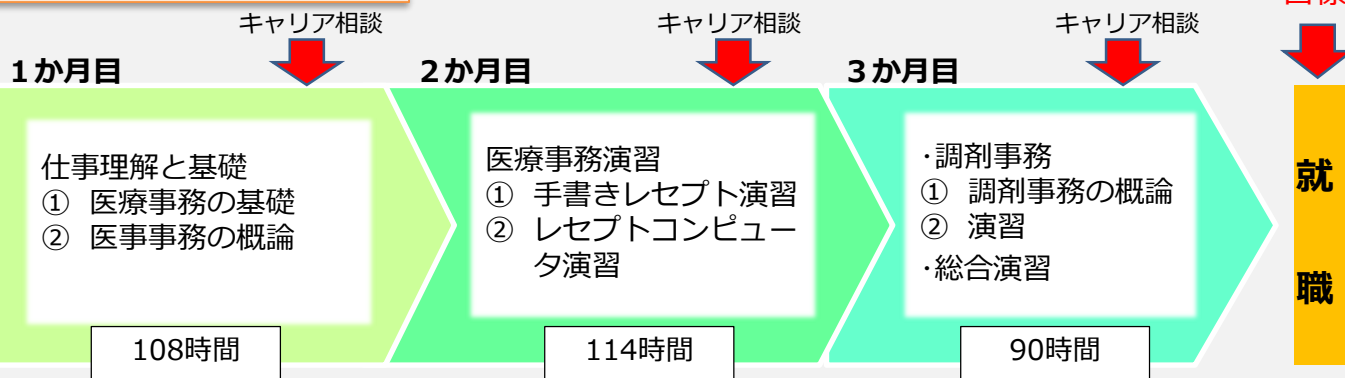


【事例4】 実践コース・医療事務分野「基礎から学ぶ医療・調剤事務養成科」

基本情報

- ・ 訓練実施機関の属性：民間教育訓練機関（株式会社）
- ・ 訓練期間3か月、週5日（月～金）、10：00～16：40
- ・ 定員20名、受講者18名（うち男性0名、女性18名）、就職率75%

主なカリキュラム内容



取得可能な資格の例

- ・ 医科医療事務管理士技能認定試験（技能認定振興協会〈J S M A〉）
 - ・ 調剤事務管理士技能認定試験（技能認定振興協会〈J S M A〉）
 - ・ 医科医療事務検定試験1級（日本医療報酬調査会）等
- ※いずれも任意受験

訓練コースの特徴と工夫点

- ・ 医療事務員、調剤事務員の即戦力としての就労できるよう、ゼロからのスタートでも理解できるかみ砕いた授業としています。
- ・ 実務講習の一環としてレセプトコンピュータや電子カルテを用い、医療現場と同じ体験ができる訓練カリキュラムの設定をしています。
- ・ 受講生の個々の理解度をテスト等でその都度確認しています。放課後はもちろん質疑応答の時間を夜間・休日問わず、電話やメールでメンタル面も含め相談に応じています。

就職支援の内容

- ・ 各受講生に個々へヒアリングした内容を当校より卒業後すぐの就職につながるように医療機関へ直接ご紹介し、受講中からの内定をいただいています。
- ・ 「企業説明会」では実際に医療機関（病院）の人事の方に採用内容をご案内いただき、50代の訓練生が正職員としてマッチングしている例も多々ございます。
- ・ 就職活動の段階に応じて、履歴書、職務経歴書のチェックや模擬面接を実施しています。
- ・ 訓練終了後約1か月を目安に「集いの会」を開き、「資格結果渡し」と同時に既に就業している人の生の声を聞いてもらい、未就業の方の意欲を高めます。

訓練修了生の声

- ・ 初めは不安でしたが医療知識が全くない私たちに対して説明がとても分かりやすく、また何度質問しても丁寧に根気強く教えて頂いたので、毎日通うことが楽しみにさえなりました。
- ・ 行きたかった病院にも就職が決まり、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・ 訓練を受けることができて良かったです。こちらの科を選んでよかったです。
- ・ 教えていただいたことを礎に医療現場で頑張ります！